

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物

Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



群馬県 高崎市
が応援するふるさと名物

◎ 東日本一の梅の産地
「高崎ブランド」の梅加工品群





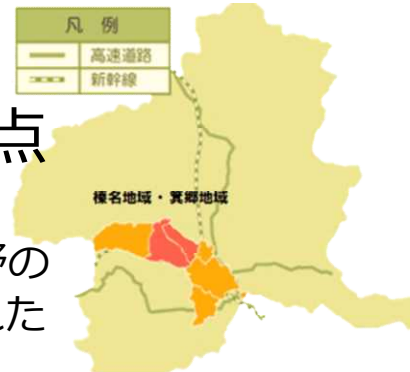
ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

群馬県 高崎市

地域の
プロフィール

首都圏と上信越・北陸を繋ぐ交通と商業の拠点



本市は、県の中西部に位置し、南東から北西へと細長い形で、南東部は関東平野の一部を形成する平坦地形、北西部はゆるやかな丘陵地形や自然豊かな山々に囲まれた山間地形を有する、面積459km²、人口約37万5千人の群馬県最大の都市です。

中山道の街道筋でもある当地には、古くから市がたち「お江戸見たけりゃ高崎田町」と言われるほど賑わい、商業、また交通の要衝として栄え、上越・北陸新幹線をはじめ高崎線ほか4本のJR線や私鉄、高速自動車道3路線、国道5路線が集中する全国有数の内陸交通の拠点性を有しています。

標高100～900mに広がる農地では、平野部の米、麦、野菜、丘陵部から山間部までの果樹、キノコ、畜産など、多種多様な農産物が生産され各地域の特徴ある農産物加工も盛んに行われています。



1

主な地域資源

東日本一の梅の生産を誇る 群馬の梅



群馬県では梅の生産が盛んですが、高崎市の榛名地域、箕郷地域の梅栽培は、明治期から始まった**伝統産業**で、全国有数の梅産地として750ヘクタールに約22万本の梅が植えられており、その**生産量は東日本一**です。

白加賀、紅養老、梅郷、南高など、小梅では、織姫、甲州等が生産、出荷されていますが、中心的な品種は「**白加賀梅**」で、栽培量は全体の6割以上を占めています。

白加賀梅の特徴は、**果皮は淡黄緑色**、果肉はしっかりといて**肉厚**で繊維が少なく、**梅干しやカリカリ梅、梅ジュース、梅酒**などに加工されています。

梅の開花時期の「**榛名梅マラソン**」大会では、県内外から集まった3,000人を超えるランナー達が梅林を駆け抜け、また「**みさと梅まつり**」では、人々が様々なイベントを楽しみながら、梅林で心身を癒しています。



ふるさと名物の梅加工品群

1

ふるさと名物

本市の梅農家は、梅と塩だけで作る「昔ながらの梅干し」にこだわり低い塩分で漬けた梅干しの生産にも取り組んでいます。

加工品は、**高崎市内産の梅を使用**することにより、**安心・安全**にこだわった**高崎ブランド**を求める消費者のニーズに応えています。

また、特徴ある梅加工品の生産に意欲のある農業者のため、本市では6次産業化の支援も積極的に行っています。

- ・有機の梅干し
- ・カリカリ梅
- ・調味梅



- ・梅醤油
- ・梅ジュース
- ・梅シロップ



- ・その他の加工品（一例）

梅餃子、梅サイダー、梅塩
梅みつ豆、梅干しのかけら
かける梅っ粉、うめのたね



高崎市の取組み（国内）

1

高崎市の 支援策



OPA高崎 高崎梅まつり

◆6次産業化等推進事業補助

生産から加工、販売までを行う取り組みや商工業者と連携した商品開発を支援。

ハード事業 補助率4/5、上限1,000万円

ソフト事業 補助率10/10、定額200万円以内

◆ブランド商品開発事業補助

地域に適した新品種や新商品の開発、パッケージデザイン開発、普及宣伝活動を支援。

補助率10/10、定額200万円以内

◆大型商業施設の地場産コーナー「高崎じまん」を設置

小規模農家や新規就農者などの販路拡大や販売活動を支援するとともに市内産農産物のブランド力向上を支援。

◆農畜産物販売拡大奨励金

高崎産の農畜産物や加工品を首都圏で取り扱う小売店に販売金額の5%にあたる奨励金を交付する制度を創設し販売拡大を促進。

◆販売・PR活動

都内マルシェ、東京や大阪での食のイベントで野菜・フルーツ・加工品の販売とPRを実施。

◆大商談会による販路開拓

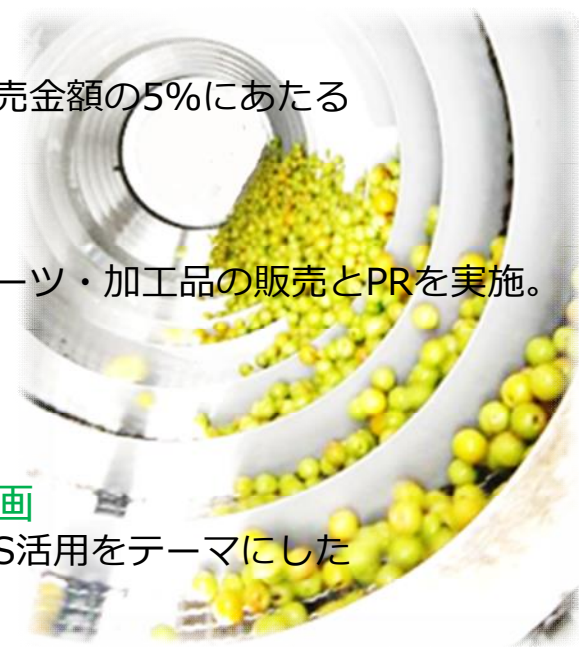
首都圏での大規模な商談会へ出展する農家を支援。

◆6次産業化推進、商品開発などの各種セミナーを企画

6次産業化、パッケージデザイン開発、マルシェ出店やSNS活用をテーマにしたセミナーにより農家を支援。



高崎農産物フェア2018 in 有楽町



高崎市の取組み（海外）

海外への販路開拓・拡大支援 東南アジアなど (B to C) ～ 本市独自の輸出支援事業 ～

本市では、シンガポール国内の高級百貨店や総合博覧会などに出向き、有機の梅干し梅おにぎり、梅パスタ、桃・梨・プラムのほか、高崎の伝統野菜である「国府白菜」・「国分になじん」など、生産者が自身を持ってお奨めする農産物や加工品の販売とPRを実施、多くの来場者で賑わいました。

今後は、高崎PR大使でシンガポール女優のジネット・アウさんにも力添えをいただき東南アジアその他の国での販路開拓支援等の取組みをすすめていきます。



農産物のバイヤーを招聘 (B to B)

～ ジェトロ群馬と連携 ～

シンガポールのバイヤーを本市へ招へいし、輸出に意欲のある農業者とのマッチングを実施。高崎産農産物を食材とした夕食会では農業者がバイヤーへ輸出への強い思いを直接伝えました。今後の海外展開や、販路拡大などが期待されます。

シンガポールでのマルシェの開催 (B to B)

～ 農産物や加工品の販売、PR ～

中心街の大通り（オーチャード）などで高崎産農産物と梅干し等の加工品のマルシェを開催する予定です。定期的な開催により、販売促進やPRをすすめ、ブランド力の向上を図ります。

